



平成 30 年 6 月 4 日
午前・午後 8 時 53 分 受領

平成 30 年 6 月 4 日

南山城村議會議長 廣尾正男様

南山城村議會議員 德谷契次



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 道路整備による村の振興について	<p>今年4月、山田府政から西脇府政へと京都府知事のバトンが渡りました。西脇知事は山田前知事の継承と発展を謳われておられ、国土交通省出身の方であり、地域の振興には道路整備は特出して必要であることはご存じであると思われます。</p> <p>そのことから、整備が必要な府管理の次の道路についての整備の必要性を既に知事にされたのかについて質問します。</p> <p>1) 今山隧道より奈良市までの府道、月ヶ瀬—今山線の笹瀬橋の位置替え・拡幅を含む狭隘区間の整備。</p> <p>2) 国道163号、押原地区の歩道の未整備区間の早期着手。</p> <p>尚、既に知事に整備を要望されたのであれば、その内容等はどうであったのかについて、質問致します。</p>	村長
2 伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョンについて	<p>伊賀・山城南定住自立圏の協定を平成28年10月4日合同調印され、様々な施策についての検討が行われてきたのを承知しておりますが、住生活・定住の継続など住民に密着する施策の実施についての実感は未だであるかの感がします。</p> <p>施策の中で、次の3施策における現状並びに今年度を含め、実行の計画について、質問致します。</p> <p>1) 事業番号1111、事業名「救急医療事業」について。</p> <p>2) 事業番号1311、事業名「高校の通学範囲の拡大要望」に</p>	村長

	について。 3) 事業番号 1411、事業名「雇用、勤労者対策事業」について。	
3 今後における企業誘致について	平成30年第1回定例会においては「企業誘致」に係る予算の第20号及び第22号について、予算委員会では多岐に亘り議論をさせて戴きました。 企業誘致は人口減少、就労の機会、所得の向上など村には是非とも必要な施策でありますが、今後における企業誘致に対する基本的な考え方について、質問致します。	村長